

第146回モノづくり教室「(親子教室) 水ロケット飛ばしっこ大会」報告書

モノづくり工房 Gr

- 1、日 時：2025年3月22日(土) 午前9:30~12:00
- 2、場 所：モノづくり教室
- 3、参加者：小3年(5名) 4年(8名) 5年生(2名) 6年生(1名) 保護者(5名)
計21名(5名欠席)
- 4、出席者：計15名
- 5、内容：1、水ロケット講義と作り方説明
2、水ロケット作り
3、飛ばしっこ大会(不二見小グラウンド)
4、表彰式(個人の部)



水ロケット

(親子の部)



水ロケット講義



2人で水ロケット作り



三角コーン取付け



親子で水ロケット作り



飛ばしっこ大会(不二見小グラウンド)



表彰式

6、アンケート結果

【小学生】	講義	良く分かった(12) 少し分かった(4)
	工作	簡単だった(10) 少し難しかった(6)
【保護者】	何で知りましたか	理科クラブからの案内(3) HP(2) 口コミ(1) その他(1)
	講座内容	難しい(2) ちょうどよい(5)
	授業時間(2時間)	ちょうどよい(7)

7、感想文(主なもの抜粋)

- 【小学生】1、初めて外で飛ばせた。水ロケットは圧縮空気の水を押し出し、水と空気を噴射して飛ぶ(作用・反作用の法則)水ロケットは水と空気が無くても慣性の法則で飛び続ける(慣性の法則)重さや空気抵抗で止まる。ニュートンはリンゴが落ちるのを見て万有引力を発見した。(水ロケットは)良く飛んだ(5年)。
- 2、沢山飛んで家では出来ないから凄くいい体験だったのような仕組みで水ロケットが飛んでいるのが分かった(4年)
- 3、ニュートンの三つの法則が分かった。特に加速度が分かった。上手く飛んで良かった(4年)。
- 4、作用・反作用の法則がいろんな所で使われていて、反作用が凄くと思った(6年)。
- 5、圧力をかける(空気)水を入れる方が飛ぶという事が初めて知りました、空気だけだとそんなに飛ばない(3年)
- 【保護者】1、思ったより本格的なロケットでした。親も楽しめる会だと思います(6,4年)。
- 2、親子教室の企画有難うございます。一緒に作れて親も楽しめました(4年)。
- 3、皆が楽しめる内容となっていて良かったです今後も継続して下さい。親子教室は年2~3回あれば良いです(3年)
- 4、雰囲気は良いと思います。続けた方が良い。慣性力は地震などで示すと良いと思います(4年)。
- 5、子供が羽根を曲げて真っすぐする所が楽しかったそうです。小学校で理科の実験が減っているのでとても有意義でした。クリスマスツリーが可愛いので作りたい(3年)。
- 6、こんなに飛ぶとは思いませんでした。とても楽しかったです(4年)。
- 【感想・反省】今回は親子教室として計画した結果、親子5組(10名)子供単独11名と多数参加してくれて活気ある教室となった。外では風が強く発射圧力調整に手間取ったが天気は良く2年振りにグラウンドで飛ばすことが出来迫力ある水ロケットに皆楽しんでくれた。今後も親子教室として実施する予定なので親子参加数アップを検討していきたい。